

わたしは しょうらい みらいを いかす うつわ

ヨハネ 5:24

まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遭わした芳を信じる署は、永遠のいのちを持ち、さばきに曇うことがなく、死からいのちに移っているのです。

完成されていない大きいうつわを未完の大器と言います。「将うを以れたいない大きいうつわを未完の大器と言います。「将うを以れたいます。ところいう表別を使います。ところで、大きなで、大きないるが、ないのです。なぜなら、私の家家をない。 問題、傷のなどをない人が多いのです。なぜなら、私の家家をはいました。 ヨセフは、家庭生生活をいるが、ない人が名になって、結局、あきらめるからです。 ヨセフは、家庭生生活をがくださったビジョン「世界福音化」を握って、ついに世界を生かすました。 サカーとして用いられました。 ヨセフとともにおられた神様が、いま私とともにいて、私の主人となられました。 望霊でともにおられた神様が、いま私とともにいて、私の主人となられました。 ずでに勝ったサッカーの試合をもうが来といったいます。 すでに勝ったサッカーを見れば、気になったりを繋しています。 どんな見難ががきても、ただ医者であるイエス様だけが、私の病気になった心、、治療の大きないやすことができるのです。 みなさんは「未完の大器」です。 将来、みことはできないすサミットとして立てられるようになることを確信しましょう。





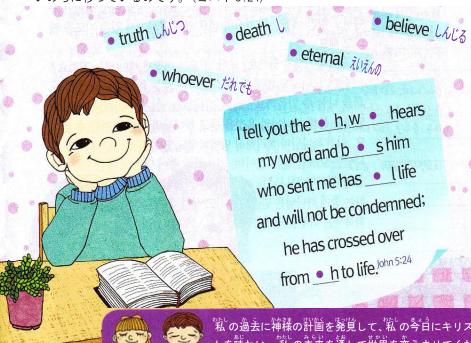


えいごで世いくをおぼえよう

この世を生かす**サミット** (Summit) として立てられる 私! 世界 宣教のために前いられる 私を夢みながら ヨハネ 5 章 24節を英語でおぼえましょう。

あいているところに、単語を線でつなげて書いて、聖句をおぼえましょう。

まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを 遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死から いのちに移っているのです。(ヨハネ5:24)





いのりが なにか わかりました

詩篇 23:1~6 堂は私の学簡い。私 は、芝しいことがありません。(1)

パウロ先生は、夢なのか、現実なのか分からないほど、深い祈りをしたということです。羊飼いの少年だったダビデが、草原で楽器をひいて神様をさんびして祈りをしたということです。南北戦争の真っ最中でも、リンカーン大統領は自分のテントの中に入っていって深い祈りをしたということです。

いったい祈りとはなんでしょうか。また、祈りはどのようにしなければならないのでしょうか。

間に見えることもなく、声も聞こえない神様とどのように対話ができるのでしょうか。それは、神様のみことばを黙想することによってです。みことばを通して神様の御声を聞いて、神様のみこころを発見することができます。これが神様がくださった方法なのです。みことばを半分だけ信じれば、神様を半分だけ信じることで、祈りの中でみことばに対する100%の信仰ができれば、神様を100%信じることなのです。みことばを持って祈る中で、神様は信仰もくださった聖霊の満たしもくださいます。祈りを回復する一日を迎えましょう。









ただった。

レムナントのみんな、こんにちは。、私はチョ・ソユと言います。、私は学校に 随っている生徒ですが、私は伝道者です。 神様がいつでも私の祈りに答えて くださると信じています。 毎週、釜罐の午後2時になると、チョン・ボクナン 伝道師先生が、私の家に来てくださいます。 礼拝のあとに、気だちのことを

私は雑様がわたしの祝りに替えてくださることを信じています。ママはサムエルのように雑様の面音を聞くレムナントになるように、私の祝りがひとつも地に落ちないで替えられるようにと祝ってくれています。私が礼拝時間にみことばをよく聞くことができず、気が散っているとき、雑様が握ってくださいというのが生涯の祝りの課題だと言っています。

猫はカンヘシンミョン小学校に強っています。今回、祚文失会があって、カンへ教育を覚っていました。パパは、禅様に態謝すると言いました。猫は1年から6年の間、伝道師先生といっしょに<mark>知</mark>が会うすべての衰だちが結音を聞いて弟子として立てられるように祈っています。猫は、天気が寒く

ても、、私の家に来て、、私と装だちと私の学校のために祝ってくださる伝道師先生が失好きです。 禅様、 笨当にありがとう!!!

文__チョ・ソユ・1 年・クンピッ教会



雑様、みことばが聞こえて、信じられるようにさせてくださり、神様との深い数わりを知るレムナントにならせてくだなまえない。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン





民数記14:1~10

カナンの地を調べてきた十人の偵察は、カナンの地に入ることはできないとはないとないとないとないとないとないとないとないとない。 そうではなく、神様のかかをまったく忘れてしまったまま、もう一度、エジプトに帰ろうと言いながら、声を大きくしてうらみました。そうではなく、十人の偵察とともにカナンの地を調べてきたヨシュアとカレブは、カナンの地に入ることができると大声を張り上げました。同じようにカナンの地をした。このようにおたがいに違う報告をしたのは、彼らがカナンの地を見る目が違ったためです。神様に対する絶対的な信仰の目で見るか、世の中の基準にみたされた目で見るかにしたがって、おたがいに違う判断をするようになります。

このように、人はどんな曽を持っているかがとても重要です。禅様の 教策に対する曽がなければ、ただ肉の曽で見えるまま判断して、弱くなりやすいのです。もうレムナントは、世の中のいろいろな状況のせいで弱くならずに、神様の約束をしっかりと信じて挑戦して、祈りながら努力して、世の中を征服するようにしましょう。







2011.10.30 インマヌエル聖日1部

はこぶねをつくります

さんび もくそう 1

」=138 (はやく)

作詞、作曲:チェ・スジン



1. は こ ぶ ねをつ くり ますー 2. は こ ぶ ねにの りましょうー み こ と ば にし た がってー み こ と ば をし ん じて ー

3. イエス さ まをし んじましょう

すくいの 主イエス さまー



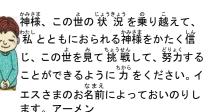
は こ ぶ ねをつ くり ますー は こ ぶ ねにの りましょうー す くいのはこ ぶねを一

イエス さ まをし んじましょう

ハ のち のはこ ぶ ねにー い のち の主イエ ス さ まー

ノアが精帯をつくったとき、神様を信じてはこぶねに大っていった人は生かされて、神様のみことばをうたがってはこぶねに大らなかった人はすべて死ぬようになりました。契約をにぎって、イエス・キリストという船に乗った人は繋いの祝福を味わうことができますが、この船に乗らない人は、ほろびの道を行くしかありません。繋い筆であり、永遠ないのちの筆であるキリストをこの世のすべての人が知ることができるように、福管の光を照らすレムナントになるように祈ります。

文 子ども賛美作前作詞、チェ・スジン講道師







しおの ように いきたいです

コロサイ 4:2~6

高時に、私たちのためにも、 雑がみ ことばのために門を開いてくださっ て、私たちがキリストの製養を誇れ るように、祈ってください。この奥義 のために、私は牢に入れられてい

動き はん 朝ご飯にタマゴを食べたことはありますか。丸いフライパンに油をきっ とひいて、タマゴを割っていれて、タマゴが焼けたらひっくり返して、タ マゴをさらに焼いたあとに、おさらに置きます。ところで、ここでひとつ をさらに入れてこそ、とてもおいしくなるのです。そのひとつは、「塩」で す。塩をさっとふりかければ、タマゴの味がとてもおいしくなります。ど の食べ物でも、少し塩が入っていれば、塩加減がよいのです。塩は食べ物の なかにとけて消えて、味として感じられます。

しています。それで、地球のあちこちで生きていくのが大変だと話す悲し い声が聞こえてきます。私たちが塩の役割をしたら、どこへ行っても神の くに「のぞ 国が臨むでしょう。そのために、朝に目を開けたら、聖日の講壇のメッセ 一ジを読んで、祈りながら、今日、実践することを考えてみましょう。そ して、聖霊に満たされるように求め、神様の前で実践してみましょう。そ うすれば、塩がとけて味がよくなるように、現場で福音が必要な友だちを 生かすようになるでしょう。









2011. 10. 30 インマヌエル聖日 2 部

私だけの伝道トラクトをつくってみよう 装だちに従えたい話をなの学で書いてみよう

私だけの伝道トラクトをつくってみよう





雑様、薦つかないようにして、味を描す塩のように生きたいです。 今首のみことば、 吟音の祈り、今音の伝道を味わうレムナントになりたいです。イエス・キリストのお 名前によっておいのりします。アーメン

でなせん ま 点線で切り扱いて、前のページと表裏ではって使ってね



聖書と歌をいつも近くにおいて、知道を備えて、霊力を持つレムナントになりたいです。神様がくださる知力と霊力を受けてミッションをやりとげます。イエス・キャストのお名前によっておいのりします。アーメン



ミッションを やりとげよう!

Tサムエル 16:13

サムエルは満の角を取り、党第たちの真ん中で彼に満をそそいだ。 宝の霊がその自以来、ダビデの学に激しくだった。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。

へいし くに まも いしゃ かんじゃ 兵士は国を守ること、医者は患者をなおすこと、経済人は経済を 紫展させること、学生は勉強しながら未来を備えることが、それ ぞれに与えられたミッションです。それと同時に、神様がレムナン トである 私 たちにくださったほかのミッションはなんでしょう か。1 つ目、知力を得ることです。旧約聖書を時間がある時ごとに 読んだダビデは、150篇の詩篇の中で 73篇を書きました。神様のみ ことばである聖書を福音の目で毎日少しずつ読んでみましょう。そ して、手にいつも本を持って、時間がある時ごとに本を読んでみま しょう。必要な霊的知恵を得るようになります。2つ目、霊力(霊的 ^{てもから}な力)を得ることです。ときにはひとりぼっちで、こわくて危険な ことがあるかもしれませんが、そのとき、みことばを握って、その ような問題を祈りにつないでみましょう。だれも止めることができ ない霊的な 力 ができて、すべてのことをとびこえることができま す。この2つのミッションをやりとげていれば、神様がそれぞれに ピル゚ト゚ムス゚ 準備された時刻表にレムナントを用いられる答えを受けるでしょ う。









2011.11.1フィリピンレムナント大会 1 講



いかす うそ

医者のマイケルは、新しく入ってくるガン患者の記録を見て、ため覚をつきました。マイケルがいる病院はガンの末期書が来るために、生きて帰ることができる人がなかったためです。死の絶望におちいった患者を扱っていたマイケルも、ものすごく疲れはてた状態でした。

そうするうちに、マイケルが新しい子ども患者セムの記録を見つめました。 ガンになるにはあまりにもかさい子どもでした。そのとき、セムがマイケルの 近くに現れました。坑癌治療で髪の毛が一本もなくて、顔には肉がなくて老人

のように見えました。しかし、子どもは、いたずらっ子の 顔で、真っ白な歯を見せながら得意そうに笑っていました。

を も 患者の セムは 1 ケ月 も 生 きられないすい 臓ガンの 末期でした。マイケルが セムの 意記録を見て、また ため息をついていた。 いつのまにセムが 前に近づいてきました。

「先生、ぼくの記録なの? ママの話では、どんどん 良くなっているって。 本当にそうなの?」 マイケルは、セムの記録を背中の 後ろに隠しながら、どうしたら よいのかわからなくて、うそをついてしまいました。 「そうだよ。セム。良くなっているよ。もしかしたら、 また学校に行くこともできるだろう」

「ほんとう?また学校に行ったら、がんばって勉強して、お医者さんになるよ」マイケルは自分がうそをついたことに腹が立ったのですが、もう言いなおすこともできませんでした。そのあと、セムはずっとマイケルについて回りながら、お医者さんごっこをして、マイケルに自分の状態を尋ねました。マイケルはどうすることもできず、セムの状態が確かに良くなっているとうそをつきました。

ところが、1ヶ月がすぎて、セムの状態が良くなるのが自に見えるようになりました。マイケルは単純に不思議だなという考えになりました。セムのほおは少しずつ太って、自にはいつも活気がありました。結局、6ヶ月後にセムは健康なからだで退院することができました。マイケルが投げた軽いことばが、セムに希望を与えて、希望のことばはセムのからだに力を与えたのでした。マイケルの小さいうそがセムを生かすことばになって、マイケルもまた患者を希望の首で見ることができるようになったそうです。









かくれている絵をさが そう:ひらいた本、 くつ、かさ、アヒル 電話の受話器